ひろしま国際交流・協力情報誌
編集・発行／公益財団法人ひろしま国際センター交流部

HIC通信

Vol.90
October 2015
Hiroshima International Center

新デザインになってスタート！
これからもよろしくお願いします

目次

P 2 特集
ひろしま留学大使
P 4 事業報告
交流部
留学生活躍支援センター
研修部（ひろしま国際プラザ）
P 8 ＪＩＣＡレポート
こちら JICA デスク
P 9 団体レポート
サミット加盟団体だより
P 10 イベント・講座案内
Upcoming Events News
P 11 コラム
Hello Hiroshima

〈表紙〉
ひろしま国際センター ワンペア日本語学習ボランティアの様子

特集!! ひろしま留学大使 活躍中です!

広島県留学生活躍支援センター

WHAT?

ひろしま留学大使

広島県内の大学・日本語学校に在籍する外国人留学生からなる「ひろしま留学大使」。広島の魅力を伝えるため，Facebookを通じて皆さんが体験した，広島の文化や観光，学園生活，アルバイト，食べ物など，広島の魅力を発信しています。

今年度活躍中のひろしま留学大使は22名。国籍は中国，韓国，インドネシア，イラン，モンゴル，スペイン，ブラジル，カンボジア，ベトナムと国際色豊かです。

記事は日本語だけでなく母国語でも記載してあるので，遠く離れた母国からでも広島に興味を持っている人，広島への留学を考えている学生さんにライブ情報が伝わります！

INFO リアルなひろしま留学ライフを世界に！ dispatched news

外国人留学生の目

ここ数年で，広島にも多くの外国人の方が訪れています。

平和都市広島には素敵な文化がたくさんあります。ひろしま留学大使が見つけた広島の魅力。

もしかすると広島に暮らす日本人でも気がつかない魅力を再発見できるかもしれませんね。

ぜひ『ひろしま留学大使サイト』をご覧下さい。

FACE BOOK 留学生からみた広島の魅力を発信！

日々の投稿やイベント参加，告知，ミーティングの様子など，最新の情報を掲載しています。

Check this code!

WEB SITE ひろしま留学大使のオフィシャルサイト

ひろしま留学大使へのインタビューや記事のアーカイブ，メンバーの紹介など，詳しい情報を載せています。

Check this code!

ACTIVITY REPORT さまざまな体験をしました！ in 夏休み

宮島 Miyajima

西条 Saijo

カープ Carp

宮島観光＆もみじまんじゅう手焼き体験

宮島のやまだ屋さんで，もみじまんじゅう作りを体験！チョコとあんこの2種類を作りました。

西条酒蔵見学＆ゆかた着付け体験

西条の町並や酒蔵を見学後，ゆかたの着付けに挑戦！先生に教えてもらいながら着付けました。

マツダスタジアムで野球観戦

広島といえばカープ。みんなカープグッズを持って応援！試合はカープが勝ち，楽しめました。

INFORMATION わたしたちが伝えたいこと dispatched news

イラン出身
広島女学院大学

アイスダ アジダリさん

私は広島のきれいなところに行きたい。写真を撮りたい。友達に見せてあげたい。そして平和について勉強して，他の人に教えたいです。

イランの学生は欧米に留学したい人がほとんどです。多分みんなアジアのことを詳しく知らない。だから私は日本に留学して，日本のことをみんなに伝えたいと思いました。

中国出身
広島大学

キョウ 政(セイ)さん

今は広島大学で日本の絵画美術を中心に研究しております。
日本文化や歴史に非常に興味を持っているので，日本のあっちこっちに行きました。

いろいろな広島県民と接したい，広島の魅力をほかの人に伝えたいです。
しまなみ海道サイクリング旅や，日本の文化と美意識も伝えたいです。

スペイン出身
広島YMCA専門学校

ゴンザレズ ゴメズ ビルヒニアさん

４０代でも留学できます。私ができたからみなさんもできます，ということ伝えたいです。
４０代女性から見た広島を伝えたいと思います。

広島は橋が多く，景色がきれいです。一番いいことはみんながとても優しいことです。みんな穏やかでピースフルです。私にとって素晴らしいことです。

お知らせ

広島ラーメンスタジアム2015

11月に旧広島市民球場跡地で開催される「広島ラーメンスタジアム2015」で，ひろしま留学大使がメニューの翻訳や，当日の通訳などの協力をする予定です！

翻訳の様子や当日の様子はFacebookを通じてお知らせしていきます。

おたのしみに！

投稿Pick Up!!

日本語

やっほみんなさん！
きのうの晩御飯はのりまきでした。
それを友だちたちとつくりました。
のりまきはサンドイッチみたいです。
でもぱんのかわりにのりをつかいます。

英語

We made nori maki for dinner.
Nori maki looks like a sandwich
but instead of using bread sea
weed is used!

アイスダさんが，のり巻きを作る様子を動画でアップしてくれました！
投稿には動画や写真も一緒に掲載しており，どの投稿も個性豊かで面白いです。ぜひ見てみてください！

MEMBER H 2015年度 ひろしま留学大使

これからもひろしま留学大使がこの広島の魅力を活き活きと発信していきます！

交流部

Report 1　平成27年度奨学金決定通知書授与式・第１回奨学生交流会を開催

外国人留学生に対する奨学金決定通知書授与式・第１回交流会が７月14日(火)に開催されました。授与式では，ご協力企業・団体様から奨学生に決定通知書が手渡され，固い握手が交わされました。奨学生代表の挨拶で，広島文化学園大学大学院の李　暁維さんは,「広島県内の企業や団体に恩返しできるよう一生懸命研究に励みたい」と感謝と決意を述べられました。また，長年，奨学金事業のために支援いただいた９の企業・団体様に感謝の意を表し，感謝状が贈呈されました。続いて行われた交流会では，奨学生と企業・団体及び大学関係者が懇談し，母国の紹介や将来の目標等について語り，改めて支援に対するお礼を伝えていました。

奨学金決定通知書の授与

奨学生代表の挨拶をする李さん

交流会でテーブルごとに記念撮影

留学生奨学金支給等事業

当センターでは，昭和63年度から県内の大学や短期大学に在籍する外国人私費留学生を対象に奨学金支給を実施しています。さらに，昨年より新設された「渡日等留学生支援に係る奨学金」制度では，渡日または他県から転入して県内大学等に入学した私費留学生を対象に，生活が不安定となる入学後半年間を重点的に支援しています。

【今年度 各奨学金支給者数(予定含む)】
- 企業等協力留学生奨学金…45名
- 県民支援留学生奨学金… 2名
- センター留学生奨学金… 3名
- 渡日等留学生支援に係る奨学金…20名

計70名

ご寄附いただきました企業・団体様へ，心より御礼申し上げます

奨学金事業は，企業・団体の皆様，県民の皆様の温かい御支援により支給しています。誠にありがとうございました。

株式会社 あじかん
株式会社 アスティ
株式会社 いとや
株式会社 ウッドワン
賀茂鶴酒造株式会社
カルビー株式会社 広島工場
国際ソロプチミストウエストひろしま
国際ソロプチミスト広島
株式会社 第一学習社
株式会社 大創産業
一般財団法人 多山報恩会
株式会社 中国新聞社
中国電力株式会社
株式会社 中国放送
株式会社 中電工
中電プラント株式会社
株式会社 テレビ新広島
株式会社 東洋シート
南条装備工業株式会社
西川ゴム工業株式会社
三菱日立パワーシステムズ エコークラブ
広島ガス株式会社
株式会社 広島銀行
一般社団法人 広島県医師会
一般財団法人 広島国際文化財団
広島信用金庫
広島テレビ放送株式会社
広島電鉄株式会社
株式会社 広島東洋カープ
株式会社 広島ホームテレビ
株式会社 福屋
株式会社 プローバホールディングス
マツダ株式会社
株式会社 マツダＥ＆Ｔ
マツダエース株式会社
マツダロジスティクス株式会社
三島食品株式会社
株式会社 もみじ銀行
株式会社 モルテン

25年連続協力
株式会社 アスティ
株式会社 ウッドワン
中国電力株式会社

15年連続協力
賀茂鶴酒造株式会社
株式会社 中国放送
株式会社 テレビ新広島
広島テレビ放送株式会社
株式会社 広島東洋カープ
株式会社 広島ホームテレビ

(敬称略 50音順)

交流部

Report 2　平成27年度ひろしま国際交流サミット地域分科会助成金交付事業を決定

ひろしま国際センターでは，各地域の国際交流・協力活動の活性化を推進する国際交流団体の活動に対し，助成金の交付事業を行っています。

今年度は，備後地域のふくやま国際交流協会が実施する日本文化体験事業 「『二AGARI　盛AGARI隊』～いろんな国の人と二上りおどり～」，広島中央地域の広島ベトナム平和友好協会が実施する「“ベトナムがく”しみん講座」，備北地域の（特非）安芸高田市国際交流協会が実施する「多文化共生推進人材育成事業　相談員メンタルヘルス・マネージメント事業」の３団体に対し，それぞれ30万円の助成金を交付します。

また今秋には地域分科会を開催し，各地域での課題や新しい取り組みなどを国際交流団体や市町村，大学関係者等の皆様と協議し，国際交流推進活動の一助となるよう取り組んでまいります。

■ 平成27年度国際交流サミット地域分科会助成金交付事業一覧 ■

事　業　名	団体（代表者）	地　域	金額(千円)
日本文化体験事業「二AGARI　盛AGARI隊」～いろんな国の人と二上りおどり～	ふくやま国際交流協会(会長　林　克士)	広島県福山市	300
“ベトナムがく”しみん講座	広島ベトナム平和友好協会(代表　河内　昌彦)	広島県東広島市	300
多文化共生推進人材育成事業 相談員メンタルヘルス・マネージメント事業	(特非)安芸高田市国際交流協会(代表　末田　博信)	広島県安芸高田市	300

●『ふくやま国際交流協会「福山夏まつり2015」二上りおどり大会に参加しました』

８月13日，福山市で行われた,「福山夏まつり2015」の二上りおどり大会に,「二AGARI 盛AGARI隊～いろんな国の人と二上りおどり～」という名前で，出場しました。「二上りおどり」とは，江戸中期から福山に伝わる伝統の盆踊りで，広島県無形民俗文化財に指定されている踊りです。

当日は，福山市に在住する留学生等の住民，日本・中国・韓国・ベトナム・タイ・フィリピン・台湾・インドネシア・カナダの９ヶ国70人が参加しました。さまざまな色の浴衣や５色のお揃いのＴシャツを着て，二上りおどりを披露し，会場は国際色豊かで，華やかな雰囲気に包まれました。沿道から多くの温かい声援をいただき，参加者からも「とても楽しかった。」「来年も踊りたい。」という声を多くいただきました。留学生や実習生にとって，日本の夏の風物詩である盆踊りを，福山ならではの二上りおどりで体験できたことは，貴重な経験となったようです。来年福山市は，福山市市制施行100周年という大きな節目を迎えます。この夏まつりには，福山市古典芸能保存会と共演する予定で，さらに盛り上げたいと思っています。

ふくやま国際交流協会 原田

交流部

Report 3　平成27年度多文化共生担当職員　第１回テーマ別研修会を開催しました

８月７日（金）に多文化共生担当職員　第１回テーマ別研修会を開催しました。この研修会は，県内の各市町や市町国際交流協会で多文化共生の業務に従事されている職員や相談員の方を対象に，実施している研修会です。

今回の研修は,「総務省多文化共生プランから10年～地域から始まる次の一歩～」をテーマとし，平成18年３月に総務省の「地域における多文化共生推進プラン」をとりまとめされた，明治大学国際日本学部　教授　山脇啓造さんを講師としてお迎えいたしました。

第１部では，多文化共生推進プランが策定されるまでの，外国人支援に関する自治体の取り組みや，多文化共生プラン策定以降の国の取り組み，またヨーロッパやアジア等諸外国の移民政策との比較など，国の最新動向を踏まえながら講演をしていただきました。

第２部のグループワークでは,「日本に外国人が少ない理由は何か？」「10年後の広島県は外国人が増えているか？」「10年後の広島県に外国人が増えることは望ましいか，望ましくないか」をテーマに各グループで話し合いました。

参加者からは,「今までは，外国人支援での課題しか考えたことがなかったので，外国人が増えた方が良いか？という視点で考えたことがなかった。もっと多文化共生について学んでみたい」などの意見がありました。

交流部

Report 4　平成27年度上期　市町等の多文化共生に係る取組支援事業について

平成25年度より「市町等の多文化共生に係る取組支援事業」を実施しております。市町等が実施する多文化共生に係る啓発活動の講師費用等を当センターが支援しております。

実施日	地域	セミナー名
5/26・28	広島市	「やさしい日本語」の役割と実践
6/28・7/5	海田町	日本語ボランティア養成講座
6/30	尾道市	日本語学習支援ボランティア研修会
8/22	世羅町	クッキングで国際交流
8/22・8/29・9/12	福山市	日本語ボランティア支援講座
8/29・30	安芸高田市	にじいろキャンプ
9/14	大竹市	語学ひろば（やさしい日本語講座）

交流部

Report 5　金融機関と連携した外国人就労支援事業の実施（(一財)自治体国際化協会助成事業）

今年度,(一財)自治体国際化協会の助成により,県内金融機関（広島銀行,もみじ銀行,広島信用金庫）と連携し,外国人の就労環境整備支援事業を行っています。この事業は,在住外国人の就労機会の拡大を図ることを目的としており,そのための企業側受け入れ体制を醸成するため,地元企業との関わりの深い金融機関と連携して実施するものです。

上期では,３金融機関の職員の方向けのセミナーを実施。外部講師を招き,外国人材採用・活用についての現状や課題について理解を深めるとともに,外国人受け入れのための知識や取引先企業への提案スキルの向上につなげていただきました。さらに今後は,企業向けに具体的な成功事例・課題などを討議するシンポジウムを開催する予定です。

株式会社 もみじ銀行様でのセミナーの様子

留学生活躍支援センター

Report 6　外国人留学生のインターンシップを実施しています

例年行っているインターンシップについて、今年度も夏季休暇時期にあわせて実施しています。留学生は、研修期間３日～10日間程度の就労体験を通して企業関係者との交流を深めるとともに,日本企業の理解促進・就職へのモチベーション向上につなげていきます。受入企業様からもインターンシップを通して,留学生理解や社内活性化につながったとの好評の声をいただいております。このインターンシップは年間を通して随時行われ、昨年度は,県内大学留学生23名がインターンシップを利用しました。今年度もより多くの留学生にインターンシップの機会を提供できるよう,支援を続けていきます。

株式会社 サタケ様での研修の様子

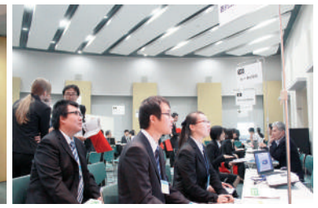
株式会社 広島銀行様での研修の様子

留学生活躍支援センター

Report 7　留学生合同企業説明会を開催しました

９月４日（金),広島市留学生会館において「留学生合同企業説明会」を開催しました。当初,７月に30社の出展で開催予定でしたが,台風により延期開催。当日は25社の企業ブースに広島での就職を希望する県内及び近郊県からの留学生81名が参加しました。それぞれが希望ブースを次々と訪問し熱心に担当者の方の説明に耳を傾けていました。

希望企業のブースを目指して訪問します


企業担当者の説明を熱心に聴いている留学生たち

研修部（ひろしま国際プラザ）

Report 8　今年度９回目の「HIC広島平和研修」を実施しました

講義「平和都市ヒロシマの歩み」

この研修は,ひろしま国際プラザのJICA中国の研修員を対象に実施し,参加者が原爆・ヒロシマの真実,広島の復興と平和構築への取り組みについて理解し,世界平和推進への意識を深めることを目的としています。

今年度９回目の研修を８月28日（金）に実施しました。参加したのは,JICA課題別研修「アジア地域授業研究による教育の質的向上コース」より,ラオスなど８ヶ国16名の研修員。

一行は,まず,ひろしま国際プラザで「平和都市ヒロシマの歩み」を受講した後,広島平和記念公園に移動し,資料館,慰霊碑,原爆の子の像,原爆ドームを見学しました。

講義と見学を終えた研修員の１人は,「資料館の展示に悲しい思いになった。公園の中を歩きながら,これから先も世界平和が続くよう祈った」というコメントをくれました。

平成24年からの開始以来今回まで67研修コース798名のJICA研修員が参加しています。本年度から,全国のJICA研修センターにも紹介した結果,この夏,JICA中国以外では初めてJICA沖縄の研修員が参加しました。

これからも多くのJICA研修員が「HIC広島平和研修」に参加できるよう取り組んでいきます。

慰霊碑の前で合掌する研修員

原爆の子の像の前で

原爆ドームの説明を受ける

研修部（ひろしま国際プラザ）

Report 9　ひろしま国際プラザ 情報センター・図書室に『広島と平和』コーナー開設

ひろしま国際プラザ情報センター・図書室（東広島）では,戦後70年の今年,戦争の悲惨さや原爆の恐ろしさについて改めて考えるため,『広島と平和』コーナーを設置しました。書籍だけでなく,マンガやＤＶＤを併せて展示しています。子どもたちも読める「火垂るの墓」,「おこりじぞう」をはじめ,著名なマンガ「はだしのゲン」は,日本語,英語,韓国語版もあります（※）。節目となる今年,改めて平和を考えるきっかけとして『広島と平和』コーナーの活用を呼びかけています。

※図書は貸出可能。ＤＶＤは図書室内で視聴可能。

『広島と平和』コーナー

広島から世界へ！ 僕たちにできることは必ずある！

～9月末より広島県出身JICAボランティア６名が出発！～

■現在赴任中の広島県出身 JICAボランティア（名）

区　分	男性	女性	合計
青年海外協力隊	17	35	52
シニア海外ボランティア	6	1	7
日系社会青年ボランティア	—	—	—
日系社会シニアボランティア	—	—	—

平成27年7月31日時点

JICAボランティア ＜青年海外協力隊とは!?＞

「自分の持っている技術・知識や経験を開発途上国の人々のために活かしたい！」という強い意欲を持つ20歳～39歳の日本国籍を持つ方が対象のボランティアです。
派遣は原則２年間。衣食住を現地の人とともにしながら，互いに理解を深め，途上国の発展を支援する。そんな現場レベルのボランティアに，あなたも参加してみませんか!?
40歳～69歳の方を対象とした「シニア海外ボランティア」もあります。

帰国隊員レポート ～モロッコ篇～

宇根川 杏子さん

現地での活動内容

モロッコの小学校には保健室や養護教諭は存在せず，学校保健の概念も定着しているとは言い難い状況でした。そのため，学校保健の普及と啓発を目的として派遣されました。
現地では２つの小学校にて教員と共に保健指導を実施し，その活動を他の小学校や保護者達にも共有する機会を作りました。また，教員や教員養成校の生徒に対し保健に関する講座を看護師らと共に開催しました。

モロッコってこんなところ！

タジン鍋にクスクス，スパイス，ミントティー，タコ（日本でもモロッコ産のタコが輸入されています），と，食事も素敵なのですが，やはり気になるのはモロッコ雑貨にモロッココスメ！鮮やかでアラビアンな雰囲気の雑貨は見ているだけで癒されます。そして，アルガンオイルやヘナ，ガスールなどモロッココスメは現在，日本でも人気なようですね。モロッコには女性を引き付けるものがたくさんあります！

モロッコ人ってこんな人！

多くの人がかなり友好的です。そして家族や友人との時間を大切にしています。一人でご飯を食べるなんてもってのほか！というわけで，一人暮らしの私は毎日のように友人宅を回って食事を共にしていました。疲れた日は一人で食べたいと思う時もありましたが，案外，一緒に食事をして，たわいのない話をしていると疲れているのも忘れるものですね。

モロッコ王国

北アフリカ北西部に位置する立憲君主制国家。
【概要】面　積：44万6,000㎢（日本の約1.2倍，西サハラ除く）
人　口：約3,300万人（2013年）
首　都：ラバト
民　族：アラブ人（65%），ベルベル人（30%）
公用語：アラビア語，ベルベル語
（フランス語も広く使われている）
国　教：イスラム教

◀先生・生徒と共に砂糖について考える

▲先生主体の歯磨き指導
１年生も真剣！

◀乙女心をくすぐるモロッコ雑貨

宇根川 杏子さん プロフィール

・呉市出身
・広島県立保健福祉大学（現広島県立大学）卒業後，岡山大学病院にて４年間勤務。
その後，2013年より２年間モロッコ王国へ看護師隊員として派遣。

参加のきっかけ

大学生の時に保健医療分野で海外支援を行うNGOの講演を聞き，ボランティアや海外支援への関心が高まりました。そしていつかは協力隊に応募したい！と思っていました。

参加して思うこと

「こんなに悩んで，泣いて，笑った２年間は初めて」です。意見のぶつかり合いや意思疎通の問題等で悩み，悔し泣きの連続でした。しかし，それ以上に現地の人々と過ごす時間は多くの違いを発見し驚き，笑えたり癒されるものでした。考え方や経験など他の人との違いを知り，そしてその違いから自分自身に関しても知ることができました。

JICAボランティア 10/1 >>> 11/2 まで募集中！

あなたの一歩を応援します!! 体験談＆説明会開催

青年海外協力隊・シニア海外ボランティアなどのJICAボランティアを，10/1～ 11/2まで募集しています。制度説明や実際に活動してきた経験者の話がきける，JICAボランティア「体験談&説明会」を開催しますので，ぜひお気軽にご参加ください！ボランティア経験者との個別相談もありますので，気になること・不安なことなどなんでもご相談くださいね。
参加無料・予約不要・入退出自由です。詳しくはウェブサイト→「JICAボランティア」で検索！

広島県での体験談＆説明会　開催日程

●広島市まちづくり市民交流プラザ
9 /30㈬　18:30～20:30

●福山市まなびの館ローズコム
10/ 8 ㈭　18:30～20:30

●東広島市　広島大学
10/14㈬　17:00～20:00
（青年海外協力隊のみ）

●広島市まちづくり市民交流プラザ
10/18㈰　11:00～12:30（シニア海外ボランティア）
14:00～16:30（青年海外協力隊）

※お問い合わせは，（公財）ひろしま国際センター内
広島県 JICA デスク 上田まで　TEL:082-541-3777

広島 JICA デスク facebook QR コードはこちら→

サミット加盟団体だより

AIESEC（アイセック）広島委員会

概 要

特定非営利活動法人アイセック・ジャパン広島委員会は，広島大学，広島市立大学，県立広島大学，広島修道大学の学生で運営される学生団体です。アイセックは126の国と地域に支部を持つ団体であり，国内でも25支部委員会あります。そのうち広島委員会は中四国唯一の支部委員会です。海外インターンシップの運営と参加を通して，広島の活性化，社会から必要とされるリーダーシップと国際性を持った人材の輩出を目的として活動しています。現在２つの事業を運営しています。

事業内容

受け入れ事業局

海外の学生を広島の企業で一定期間インターンシップ生として受け入れていただいております。企業様に受入の提案を行い，求められるスキルをもつ指定された地域の海外の優秀な学生を選出します。インターンシップ生の来日にあたり書類等の準備代行やインターンシップ中のサポート等を行います。

送り出し事業局

広島の学生を海外の企業やNPO等へ送り出しています。広島の学生に海外インターンシップを広報し，参加学生とともに海外インターンシップをつくりあげます。参加学生ひとりにつきひとりのアイセックメンバーがマネージャーとなり，コンサルティング等を行います。具体的には，渡航前の準備や事前学習のサポート，渡航中の相談，帰国後のふりかえりの機会の設置等を学生ひとりひとりにあわせて行います。

日々の活動

チーム単位での活動により海外インターンシップを運営することで，メンバーのリーダーシップやフォロアーシップの醸成を行います。また，運営を支える活動のうち，マーケティング，人事，経営などの専門的な活動も行っています。

Peace Project

毎年８月６日をはさみ，２泊３日で平和イベントを開催しています。今年は，他委員会のアイセックメンバー約80人で平和について再考する機会，自分たちの活動から社会にどう貢献し，平和な社会を達成するのか見つめ直します。８月６日には（特非）点灯虫の会の皆様とピースキャンドルの運営を行いました。広島県内の小学校へキャンドル作成の手伝い，当日は原爆ドームの周りにキャンドルの設置を行いました。

委員長挨拶

こんにちは。アイセック広島委員会委員長の畑谷百合です。「広島１の人材輩出団体」に。優秀な学生をアイセック広島委員会から輩出することを弊委員会のMissionとしました。アイセックの海外インターンシップ運営，参加などの経験を通してリーダーシップを持つ優秀な人材を社会に輩出したく，これからもっと広島の方々と関わり，成長したいと思っております。今後とも弊委員会をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先

アイセック広島委員会
〒734-0003
広島県広島市南区宇品東1丁目1番71号
県立広島大学内
TEL：082-251-9181
MAIL：hiroshima-aiesec_questions@googlegroups.com
Web：http://www.aiesec.jp

Upcoming Event News

フランス人による落語会

日本で最もポピュラーな“語り”文化「落語」をフランス人がフランス語で実演?! ２人のフランス人が口演（日本語字幕付）します。

日10月９日㈮
時開場18：00　開演18：30
場広島テレビ12階講堂
定100名
費2,000円
問広島日仏協会
担当者　西澤　恵
TEL：082-245-8576
E-mail:sfjhiro@crocus.ocn.ne.jp

ニッポン生活トラブル体験会

毎年開催している「ひなんじょ体験会」をバージョンアップし，交通事故，病気・ケガの救急対応や生活トラブルについて，擬似体験し備えます。

日10月11日㈰
時10：00～16：00
場あいプラザ
（廿日市市総合健康福祉センター）
定70名
費500円
問ええじゃん
担当者　栗林　克行
TEL：090-6436-0200
E-mail:Kkurisan555@gmail.com

第48回高城祭

今年度の高城祭では，野外ステージでのライブや文化系サークルによる文化展などの他に，客員教授のガッツ石松さんの課外授業もあります。またバザー店では，留学生からの出店もあり，貴重な国際交流の場にもなっています。楽しい催しが多数ありますので，是非お越し下さい。

日10月17，18日（土，日）
時12：00～20：00
場広島国際学院大学　中野キャンパス
費無料
問高城祭実行委員会
担当者　山口　尚也
TEL：082-893-1892

重慶の日（チョンチン・リィ）

広島市の姉妹・友好都市の一つである中国･重慶市を紹介するイベントです。

【内　容】
●中国・四川省のグルメの試食
●セレモニー
●重慶市の紹介
●記念イベント（太極拳，京劇）
●中国のグッズが当たるお楽しみ抽選会

日10月24日㈯
時13：00～15：30
場広島市留学生会館
定200人
費無料
問(公財)広島平和文化センター
国際交流・協力課
担当者　門井
TEL：082-242-8879
E-mail:internat@pcf.city.hiroshima.jp

第７回世界食料デー広島大会

【テーマ】
「生まれてきたのは，生きるため」
～あなたの愛の手がその子のいのちを救います～
【内　容】コンサート
日本国際飢餓対策機構親善大使
Manami
三滝グリーンチャペルゴスペルクワイヤーの皆さん
【講　演】日本国際飢餓対策機構
総主事　田村　治郎
【募金先】
●ルワンダ，ケニア，南スーダンへの学校給食支援
●パキスタン，フィリピンへの教育支援
●コンゴ民主共和国への国内避難民支援
●その他

日11月１日㈰
時14：30開場　15：00開演
場広島YMCA国際文化ホール
定285名
費会場での募金のご協力をお願いいたします。
問㈶日本国際飢餓対策機構広島事務所
担当者　木村・宿利
TEL：082-546-9036
E-mail:kkimura@jifh.org

被爆70年 “ピース”チャリティーコンサート ベトナムと日本～心で奏でる伝統楽器～

戦争の世紀といわれた20世紀を象徴する戦争被害として，ヒロシマ・長崎の原子爆弾と同じくベトナムは枯葉剤による被害を受けました。被爆70周年を迎えた今年，同じアジアに住み，ともに平和で豊かな社会を希求する者として，ベトナム枯葉剤被害児救援およびネパール大地震被災者救援のための平和チャリティーコンサートを開催します。コンサートを通して友好・連帯の絆を紡ぎます。

日11月１日㈰
時13：30開場　14：00開演
場東広島市中央生涯学習センター
費一般：2,500円
大学生：2,000円
小中高校生：1,500円
問広島ベトナム平和友好協会
担当者　赤木　達男
TEL：082-423-7235
E-mail:akagi@mbox.co.jp

国際交流・協力の日2015

「国際交流・協力の日」は，主に広島市内で国際交流・協力活動を続けている市民団体・企業などが中心となって平成12年度から毎年開催しているイベントで，今年で16回目の開催です。

様々な国際交流・協力に関する事業を行い，来場者の皆様に楽しみながら外国文化に触れていただきたいと思います。子どもから大人まで楽しめる内容になっていますので，ご家族でお気軽にご参加ください。

日11月15日㈰
時10：00～16：00
場広島国際会議場
費無料
問(公財)広島平和文化センター国際部
国際交流・協力課
担当者　門井
TEL：082-242-8879
E-mail:internat@pcf.city.hiroshima.jp

第14回中学生英語暗唱大会 外国人日本語スピーチコンテスト

中学生英語暗唱大会

府中町在住の中学生対象。学校で使っている教科書から抜粋して暗唱する。小学生と高校生のゲストスピーチあり。

外国人日本語スピーチコンテスト

府中町および近隣在住の外国人対象。テーマは自由。４分以内の日本語によるスピーチ。

※参加についてはそれぞれに参加資格がありますが，参観は自由です。

日12月13日㈰
時13：00～17：00
場くすのきプラザ１Fギャラリー
定中学生20人　外国人５人
費無料
問府中町国際交流協会　事務局
担当者　石田　由美子
TEL：082-285-6711
E-mail:futyukoryukyokai@if-n.ne.jp

Hello Hiroshima

Vol.90 October 2015

A few words to live by

By Trevor Swan

“The way to build up your own self-confidence is to stop comparing yourself to others and realize that you cannot be anything other than yourself. Trying to improve your own self-image in comparison with others just leads to depression” These simple words can be quite powerful if one takes them to heart.

In the middle of my regular reading, I occasionally come across words that impact me personally. Originally written in Japanese, the above is something I’ve thought about a lot recently and is quite timely.

I have also recently read articles, particularly a 2013 article in the Guardian[1] quoting research that shows a link between excessive materialism and depression; apparently, the more stuff you buy to keep up with others, the worse you end up feeling. On top of that, a wired article[2] points to some research that links overuse of social media and viewing the posts of the great experiences we think others are having causes us to feel that we are missing out. While we can try with varying degrees to avoid social media, we can also work not to make these comparisons in the first place like the line above.

While it may or may not be true that competition is great for consumers, among individuals its benefits and drawbacks are up for debate. We have to have compassion for ourselves and that has to start by stopping making comparisons to others if we want to have higher self-esteem. We can focus on self-improvement—but it should be about comparing ourselves to who we were yesterday and not someone who is at an entirely different point in their lives today. In this way, we can constantly improve but at a pace that is reasonable for ourselves. I also recently read that even if everyone going to an event prepares their absolute best before going to a social gathering, by definition not everyone at that gathering will be able to be above average; because for that to happen there must always have to be someone who is ranked below.

This can apply to every situation in our lives. While it is natural to sometimes compare our situations to others, it is a pointless exercise. We can’t change our pasts, our heights, and countless other factors to match theirs—all we can be is ourselves. And if one stops making comparisons constantly, it can feel pretty good.

1 http://www.theguardian.com/commentisfree/2013/dec/09/materialism-system-eats-us-from-inside-out
2 http://www.wired.com/2015/03/stuffocation-the-weird-way-facebook-and-instagram-make-us-happier/

青年海外協力隊
シニア海外ボランティア
僕たちに
できることは
必ずある
秋募集
体験談
&
説明会
詳しくはウェブサイトへ
JICAボランティア　検索
募集中！
受付期間
10/1-11/2
説明会情報
詳しい情報
JICAボランティア　検索
【お問合わせ】独立行政法人国際協力機構中国国際センター（JICA中国）　082-421-6305

Global Relations Program

「グローバルリレーションズ・プログラム(GRP)」参加者の声

ぶつかりがあってこその成長

ソ シングン
蘇 振軍さん(中国)

日本に来て早くも6年が経った。この6年間,たくさんのところに引越ししたせいか,「家」という思いが非常に薄くて,日本でのただの寝るところだと思っていた。しかし,ひろしま国際プラザ(HIP)で日本語高等研修を受けた2011年の半年間,その思いが変わった。HIPで世界の国々の人々に接触することができ,多文化社会に相当する場所のため,ここに住むことによって,多くの人に出会い,異文化体験,交流などができるだろうと思った。

4年後修士課程を終え,博士課程に進学したばかりの時,友達がHIPに住むプログラム(GRP)を紹介してくれた。その後,担当者に会ったり,部屋を見たりした2日後,電撃的にそのプログラムに応募することを決めた。ようやく今年の3月中旬にHIPに住むことになった。その時,心に言い尽くせない喜びがあった。

今までの5ヶ月間に,韓国人,イラン人,タイ人,アンゴラ人,モンゴル人,ブラジル人,メキシコ人や,ウルグアイ人と交流したりすることによって,勉強になったことが多々ある。時々言語が交流の支障になっても,お互いに一つの微笑や,拍手だけでも十分楽しくて,一生の宝物になる。そのように様々な国や地域の人々との交流を通して,自分がどのようにその国の文化や人の価値観を理解,尊重するのかを常に考えさせられる。それに,異なる価値観のぶつかりが日々生じ,自分がどのような人なのか,他人に対して思いやりがあるのかについていつも反省し,心の中にある良い自分が悪い自分と戦いながら生活を送っている。交流で人々の様々な考え方や価値観を鏡として働かせ,心がより豊かな自分になろうとする道を歩んでいる。

それに加え,異文化体験もたくさんある。ハワイのウクレレ演奏,メキシコのダンス,アンゴラの料理,日本の琴と尺八,空手,和太鼓などによって,知らない世界に触れることができ,自分の視野や見識も広がっている。

グローバルリレーションズ・プログラム(GRP)とは?

ひろしま国際プラザに入居して大学に通いながら,国際社会で活躍できる「実践力」を身につけることを目的とした,外国人留学生のためのプログラムです。

ワンペア 日本語学習ボランティア 募集中!

広島在住の外国人の方と,一対一(ワンペア)で日本語を一緒に勉強するお手伝いをしませんか? 資格・経験は問いません。日本語学習ボランティアを通じて,国際交流や国際理解が深まります。

■活動場所　ひろしま国際センター

■募集対象　外国人の方と日本語勉強を手伝ってみたい方,国際交流に興味のある方,ボランティアに興味のある方。年齢18歳以上。資格・経験は問いません。(申込み時に語学力等ご相談いただけます)

■申込方法　登録希望の方は,来館いただくか,登録用紙を郵送・FAX,またはメールでお申し込みください。

■登録後の流れ　登録後は当センターにてご希望条件(※)に合った方とマッチングいたします。※希望条件は,学習曜日や時間帯,学習頻度,学習レベル等です。

賛助会員を募集しています!

HICでは幅広く市民の皆さんに協会の事業についてご理解,ご支援いただくために賛助会員制度を設けています。賛助会員の皆さまには,協会機関誌など国際交流情報やイベントのご案内をお送りさせていただきます。この制度を通して言葉や習慣の違いを乗り越え,心を通い合わせることのできる豊かなまちづくりに一緒に参加しませんか?

皆さまからご支援いただく賛助会費(※)は国際交流事業,国際理解教育事業,多文化共生事業に使わせていただいております。

■入会資格

協会の趣旨に賛同していただける個人,法人・団体

■年会費

個人一口　2,000円(一口以上)
法人・団体一口 10,000円(一口以上)

※当協会に対する賛助会費については税法上の優遇措置があります。

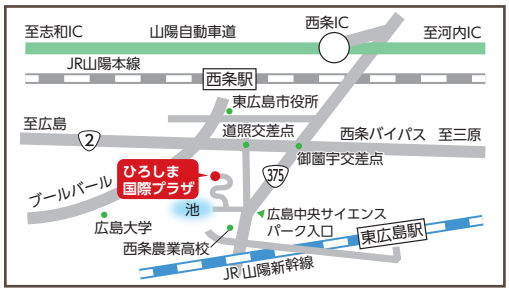
交流部&留学生活躍支援センター

〒730-0037
広島市中区中町8-18　広島クリスタルプラザ6F
TEL.(082)541-3777 FAX.(082)243-2001
E-mail/hic@hiroshima-ic.or.jp

■開館時間
月~金 10:00~19:00　土 9:30~18:00
日・祝日および年末年始(12/28~1/4)はお休みです。

研修部(ひろしま国際プラザ)

〒739-0046
東広島市鏡山三丁目3-1　ひろしま国際プラザ内
TEL.(082)421-5900 FAX.(082)421-5751
E-mail/hicc@hiroshima-ic.or.jp

■開館時間
(情報センター・図書室・NGO交流室)
月~土 10:30~19:00※
日・祝日および年末年始はお休みです。

※情報センター・図書室は平日12:30~13:30閉館です。臨時に閉所する場合は,HPで随時お知らせします。